

京都大学若手人材海外派遣事業 ジョン万プログラム  
研究者派遣プログラム

成果報告書

提出日：平成26年4月25日

1. 渡航者

氏名	宮田 淳	採択年度	平成24年度
部局	附属病院精神科神経科	電話	.....
職名	助教	メール	
研究課題名	精神病高リスク者における妄想の認知神経基盤とカンナビジオールによるその変化の解明		
海外渡航期間	平成25年3月31日～平成26年3月25日		

2. 渡航に関する情報

渡航先	国名：英国 大学等研究機関名：Institute of Psychiatry, King's College London 研究室名等：Department of Psychosis Studies 受入研究者名：Philip McGuire
渡航期間中の出張  (渡航期間中に一時帰国や学会参加等の目的で短期の出張があった場合、その目的、行き先、期間を報告して下さい。)  ※複数回に渡る場合、適宜行を追加して下さい。	出張先：京都（日本） 目的：11th World Congress of Biological Psychiatry への参加および発表のため 期間：平成25年6月21日～29日  出張先：Munster（ドイツ） 目的：Munster 大学医学部精神医学心理療法学部門との共同ワークショップでの発表および国際共同研究打ち合わせのため 期間：平成25年10月13日～19日

### 3. ジョン万プログラムによる成果

以下の項目について、渡航期間中の成果、または今後見込まれる成果を具体的にお書き下さい。ページ数については増加してもかまいません。

<p>国際共著論文の執筆  (論文の題名、雑誌名、共著者名、刊行予定等)</p>	<p>精神病高リスク者における安静時機能的 MRI 画像を用いた独立成分分析を行い、海馬を含む神経ネットワークと基底核を含む神経ネットワークにおいて脳領域間結合の低下を認めた。また海馬を含むネットワークと、刺激の Saliency の処理に関わるとされる Saliency network (前部帯状回と島皮質よりなる) との間の活動の同期性が亢進していることが示された。これらの結果は精神病的 Saliency 異常仮説と海馬を結びつけるものであり、英文国際誌での発表のため論文執筆中である。</p>
<p>更なる外部資金獲得に繋がる国際共同研究の立上げ/実施  (国際共同研究の内容、実施計画、応募予定の外部研究資金等)</p>	<p>精神病高リスク者における認知的バイアスと Arterial Spin Labeling 画像データとの関連を、Institute of Psychiatry のデータを用いて明らかにする予定である。また社会文化的背景が統合失調症の脳形態へ及ぼす影響を、日独比較研究を通して明らかにすることを目的として、ミュンスター大学医学部精神医学心理療法学部門上級医の Kajta Koelkebeck、ユトレヒト大学メディカルセンター精神医学部門研究員の久保田学らと、国際共同研究のための研究ネットワークを立ち上げた。ユトレヒト大学および京都大学精神医学教室が持つデータベースを用いて、心理尺度と MRI 画像の関係が診断・文化背景によってどのように異なるかを明らかにする。日独両国においてワークショップを開催する予定である。この目的のために、2014 年度サントリー文化財団「人文科学、社会科学に関する学際的グループ研究助成」に応募している。</p>
<p>国際研究ネットワークの新規構築/深化  (参加した学会やその他の学術・交流組織、そこから構築/深化した研究ネットワークの内容等)</p>	<p>上記の通りミュンスター大学、ユトレヒト大学と共同研究ネットワークを立ち上げた。また上記の精神病高リスク者における安静時機能的 MRI の独立成分分析の成果の一部について、第 4 回 Schizophrenia International Research Society Conference (フィレンツェ、2014 年 4 月 5 日～9 日) において発表した。</p>

<p>在外研究経験 による研鑽</p> <p>(渡航先機関で得た 研究の展開方法、研究 室の運営方法、教育方 針・人材育成方法等)</p>	<p>本学では導入していない Arterial Spin Labeling 画像の解析方法を習得した。また本学では T1 強調 3 次元 MRI として、MPRAGE と呼ばれる撮像方法を用いているが、その改良版でありより信号不均一性の少ない MP2RAGE と呼ばれる撮像方法によるデータの解析方法を習得した。</p>
<p>フィールド研究 の進展</p> <p>(渡航先国で実施した 実地調査や文献調査 等の内容)</p>	